

ボランティアに来られる みなさまの感染対策について

詳細は
以下から

関連するサイトの
QRコードを貼付
してください

被災地に感染を持ち込まないために安全な活動のために下記の対策をお願いします

ボランティアに参加する前に

- ・ ご自身の体調がすぐれないとき（発熱、咳、鼻水、下痢等）は、参加を見合わせましょう。
- ・ 被災地への感染症の持ち込みを防ぐため、**可能な限り必要なワクチンを接種**してからご参加ください（詳細は QR コードからご参照ください）

✓ **新型コロナウイルス感染症やインフルエンザが流行している可能性があります**

✓ **麻しん・風しんは妊婦や小児へ強い影響を及ぼします**

- ・ がれき撤去など片付けをする方は、肌を露出しないような服装をご着用ください。がれきや古くぎによる破傷風予防のため、破傷風ワクチン接種を強くお勧めします。



活動中の注意

- ・ 感染予防とご自身の呼吸器（肺や喉）を守るため、不織布マスク（可能なら防塵マスク）を着用して作業しましょう
- ・ 手指衛生をこころがけましょう

例 トイレ掃除の後、飲食前や食材を扱う前、ひとつの作業の後

- ・ 嘔吐や下痢症状のある方に接する場合には、マスクに加え、可能なかぎり使い捨て手袋をつけましょう。



★ あると便利な感染対策グッズ ★

- ・ 不織布マスク（交換用も準備）
- ・ 携帯用手指消毒薬
- ・ 使い捨て手袋
- ・ アルコール除菌シート

